

様式第2号（第3条、第6条、第7条及び第8条関係）

事業計画書（実績書）

令和8年3月31日

団体名 綾部・障害者の福祉をすすめるあゆみ会

事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）	障害者の生活、福祉、医療等が保障されるように、地域の中で理解を広げ多くの人たちと共に障害者問題を追及していく。地域の中で障害者が中心になるように相互交流を深めあい助けあう、研修をすすめ相談しながら事業に取り組んでいく。
事業の名称	綾部・障害者の福祉をすすめるあゆみ会事業
事業費 （市補助金）	284,062円 (40,000円)
補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）	各種事業を行う中での施設使用料、交通費、レクリエーション経費、保険料、必要経費の補助として活用しました。
事業実施期日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
事業実施場所	綾部市内と必要において市外
事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）	会員数が今年度高齢を理由に特に多数減少しましたが会員数増加も検討しながら会員間の懇親と情報交換の目的とするもの行なった。 ① 総会は4月13日に事業報告と決算報告、新年度事業計画と予算の審議 総会終了後ハーモニカ等の演奏等で合唱 音楽を楽しむ 保険福祉センターで実施 21名参加 ② ふれあいウォーク参加 5月25日 雨天のため中止 ③ 啓発研修会 7月27日保健福祉センターにて社協の壮健講話活用 社協の事業など講師の杜典田中さんを招いて講演と午後はレクリエーション 23名参加 ④ グランドゴルフ11月16日東野グランド場で実施 昼食後成績発表 17名参加 ⑤ ボーリング大会12月14日サンケイボールにて 保健福祉センターにて食事 22名参加 ⑥ 料理教室2月22日保健福祉センターにて調理・試食 25名参加 ⑦ 啓発研修3月20日京丹後市にて 貝殻でコースタ作成 古代見学 27名参加
補助金の効果(成果) 計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。	会員間のつながり重視の事業で長年継続して取り組んできました 近年京都府よりの補助金は大きく削減されましたが これまでからの事業の継続しつつ補助金の効果的活用、又参加者の参加費を増やし事業の継続が行えました 今後も会の目的の為事業の模索・立案を行い活動して参りますので 財政支援を御願い致します

様式第4号（第3条、第7条及び第8条関係）

収支予算書（計算書）

令和8年 3月31日

団体名 綾部・障害者の福祉をすすめるあゆみ会

（単位 円）

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	市補助金	40,000	40,000	
	京都府補助金	50,000	20,500	
	社協補助金	100,000	90,000	
	会負担	45,000	21,862	
	参加者負担	125,000	111,700	
	合 計	360,000	284,062	
支出の部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	総会	20,000	23,239	4/13 21名参加
	ウォークラリー	15,000	480	4/25 中止保険のみ
	前期研修会	90,000	31,160	7/27 23名参加
	グランドゴルフ	30,000	32,908	11/16 18名参加
	後期研修会	90,000	89,834	3/20 27名参加
	料理教室	30,000	41,483	2/22 25名参加
	ボーリング大会	60,000	59,958	12/15 22名参加
	事務費	8,000	5,000	社協負担金
	保険料	3,000	0	各事業に分散
	その他	14,000	0	
	合 計	360,000	284,062	
差 引		0	0	